

Becoming Our Clients' Best Partner

お客様に選ばれる
ベストパートナーへ

Becoming Our Clients' Best Partner

お客様に選ばれるベストパートナーをめざして

近年、急速なデジタル化の進展や労働市場の構造変化をはじめ、私たちを取り巻く環境は大きく変化しており、先行きの見えない状況が続いています。しかしながら、私たちは不確実性の高い今こそ、企業がより一層成長し飛躍できるチャンスと捉えています。当社の強みであるリサーチ、コンサルティング、システムの各分野のスペシャリストの連携により、時流を読み、新技術を取り込みながら、お客様の経営課題解決に繋がる付加価値の高いソリューションを提供することで、お客様に選ばれるベストパートナーをめざしてまいります。これまで大和総研は、大和証券グループをはじめ、あらゆるお客様のビジネスの根幹を高いクオリティで支えてきました。また、データサイエンティストなどの高度 IT人材の育成にも注力し、先端テクノロジーについての知見を深めています。こうした経験や知識を集結し、常に挑戦を続けることで、世の中に新たな価値を提供し、社会・経済の持続的な発展に貢献してまいります。



株式会社大和総研 代表取締役社長

望月 篤



新しい時代に求められるシンクタンク像

日本経済は、今、1990年代のバブル崩壊後、金融危機やデフレと、まるで終わることのないように続いてきた長い試練を抜け出し持続的成長経路へ戻ろうとしています。この動きを確かなものとし、希望の持てる未来を拓く視点を提供していかなければなりません。新しい時代、新しい局面を迎えシンクタンクに求められるのは、冷静な分析力、未知に対する好奇心、粘り強い調査力、時代を先取りした洞察力、既存の範疇にとらわれない自由な発想力、そして何よりも社会貢献に向けた熱意です。大和総研には長い歴史の中で、IT、コンサルティングとともに、シンクタンクとして蓄積されてきたノウハウと情報があります。多様な人財が社内外で日々研鑽を重ねています。個々の力を発揮できる領域、あるいは組織として貢献が期待される分野はかつてなく広がっています。着実に成果を重ねながら、グローバルステージで存在感のある日本のシンクタンクを目指したいと考えています。



株式会社大和総研 理事長

中曾 宏

大和総研の強み

リサーチ・コンサルティング・システムの3つの分野のノウハウ・知見を結集し、お客様の抱える課題解決に向けて総合力を最大限発揮します。



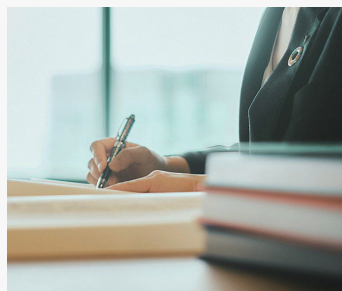
「リサーチ」「コンサルティング」「システム」のスペシャリストの連携と、それを支える高いクオリティと先端テクノロジーの知見が大和総研の強みです。

大和総研にはリサーチ、コンサルティング、システム分野のスペシャリストが連携して、多くのお客様の幅広いニーズに応えてきた実績があります。お客様のビジネスを支える高いクオリティと、お客様とともに未来を築く先端テクノロジーの知見を強みに、大和総研はこれからもお客様に選ばれるベストパートナーであり続けます。

01 お客様のビジネスを支える、高いクオリティ

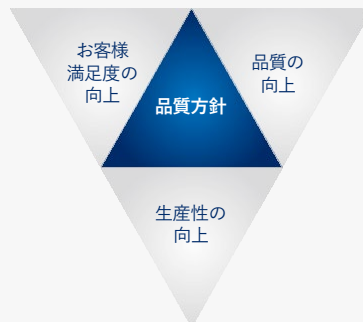
シンクタンクとしての調査分析を基に、 質・量ともに充実した情報を発信

大和証券グループのシンクタンク機能を担う大和総研は、幅広い分析や社会に向けた情報発信を行っています。国内外の経済や社会に関わる複雑な事象や政策課題をわかりやすく解説するとともに、専門部署による審査を経てレポート1本1本の正確性を担保するなど、信頼性の向上を図っています。また、生成AIを活用してレポート執筆の効率化にも取り組んでいます。その結果、情報発信は質・量ともに充実し、お客様とのコミュニケーションを図る機会は増え続けています。



品質がサービスの根幹、 品質向上への大和総研の取り組み

大和証券グループをはじめ、あらゆる業界のお客様のミッションクリティカルなシステムを安定運用してきた実績があります。常にお客様に満足していただけるクオリティを求め、品質向上の取り組みを続けることが、大和総研のサービス品質の根幹となっています。



02 お客様とともに未来を築く、先端テクノロジーの知見

リサーチ、コンサルティング、システムの全部門で データサイエンティストを育成する社内教育制度

大和総研では社内教育制度として「データサイエンス人材育成プログラム“総研ラボ”」を立ち上げ、お客様とともにデータ活用プロジェクトを推進できる人材を継続的に育成・確保する体制を整えています。生成AIの活用にも積極的に取り組んでおり、大和証券向けにChatGPT利用環境を金融機関で初めて本格導入したほか、生成AIを用いて情報抽出や分析の効率化を実現する新たなサービスの開発、システム開発プロセスの変革にも挑戦しています。



トップエンジニアを育成する パブリッククラウド利用推進組織「CCoE」

2021年度にはクラウドの推進組織であるCCoE（Cloud Center of Excellence）を設置し、社内外の講師を招いたセミナーの開催や実践的な研修等の育成プログラムを企画・推進しています。活動の結果として、AWS、Google、Salesforceなど複数のクラウド事業者におけるエンジニア表彰プログラムで当社社員が多数選出されているほか、数多くのパートナー認定も取得しています。





シンクタンクとしての調査分析を基に、 幅広い情報発信と 政策提言活動で社会に貢献

マクロ経済、金融資本市場に関する専門家集団としての実績を積み重ね、政策形成に関する機会も増え続けています。地方創生、フィンテック、ESG(環境・社会・ガバナンス)投資など、研究領域は広がり続けており、今後も、経済、社会、金融資本市場の活性化と発展に寄与する取り組みを行ってまいります。

- ▶ 経済分析
- ▶ 金融・資本市場分析
- ▶ 政策分析
- ▶ 法律・制度
- ▶ 金融経済教育等



事業戦略の策定支援から実行支援に至る ワンストップのコンサルティングサービスにより、 お客様の課題解決と成長戦略を描く

証券系シンクタンクとして蓄積してきた「知見」、受け継がれた「洞察力」をいかに発揮し、さらには最先端のIT技術を支えてきた大和総研のSI機能と連携し、時代を先取りしたコンサルティングを展開します。

- ▶ サステナビリティ、気候変動対応
- ▶ 経営ビジョン・中期経営計画、IR
- ▶ コーポレートガバナンス・取締役会評価
- ▶ 持株会社化・組織再編
- ▶ M&A、株式評価・事業評価
- ▶ 人的資本経営、人事制度
- ▶ 事業のデジタル化、DX支援
- ▶ PBO(退職給付債務)計算、人事データ分析
- ▶ 受託調査・分析、その他ビジネス展開サポート





高品質で信頼性の高いシステムサービスを提供し、 テクノロジーでお客様のビジネスを強力に推進



お客様のビジネス環境の変化に即した「デジタルソリューション」や、標準プラットフォーム型から個別カスタマイズ型までニーズに合わせて選択いただける「基幹業務ソリューション」、高品質・高セキュリティな運用保守でお客様のビジネスを支える「IT基盤ソリューション」などのフルラインのシステムソリューションを提供しています。



デジタルソリューション

大和証券グループをはじめとする様々なお客様のDX戦略を強力にサポートしてきた実績に基づき、お客様のビジネスのニーズと時代の変化に即したデジタルソリューションをご提供します。

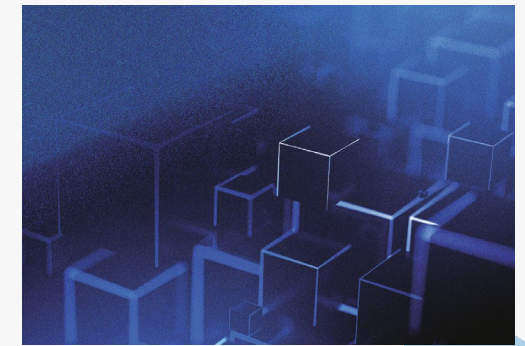
- ▶ 営業デジタル化・デジタルマーケティング
- ▶ データ利活用・データ分析基盤構築



基幹業務ソリューション

社会保険、証券、銀行、資産運用分野の高い専門性に基づき、柔軟な拡張性と高い信頼性を備えた標準プラットフォーム型のサービスを提供しています。また、お客様のニーズに合わせて、IT戦略の策定から設計、開発、運用に至るまで、一貫したソリューションを提供します。

- ▶ 証券ソリューション ▶ 社会保険ソリューション
- ▶ 銀行ソリューション ▶ レガシーシステム脱却
- ▶ 資産運用ソリューション



IT基盤ソリューション

大規模でミッションクリティカルなシステムの構築・運用に長年携わってきました。24時間365日の高品質な運用保守の実施によって支えられる信頼性の高いインフラ環境をご提供します。

- ▶ メインフレームシェアードサービス
- ▶ 運用保守サービス
- ▶ サイバーセキュリティ対策

ヘルステックの取り組み

「健康保険組合様の財政悪化」、「現役世代を中心とした社会保障費の負担増」、「人的資本に関する情報開示の義務化」などの社会課題に対して、大和総研では、医療費適正化および従業員の皆様の健康増進をご支援する健保・企業一体の「データヘルス」、「健康経営」に取り組んできました。

今後、これまで培ってきたAI・データサイエンスなどの先端テクノロジーを活用することで、健康保険組合様の保健事業や企業のおお客様との「コロポヘルス」をご支援してまいります。お客様のコロポヘルス、さらに人的資本経営への取り組みをご支援し、従業員の皆様のウェルビーイングを実現することを通じて、社会課題である健康寿命の延伸、サステナブルな社会の実現へ貢献していきます。

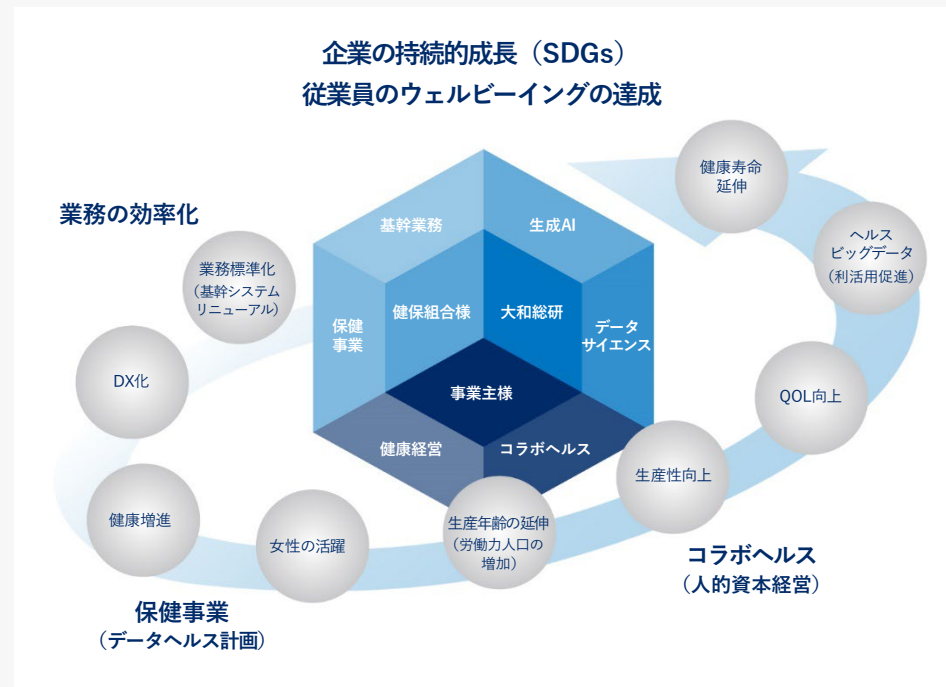
サステナビリティへの取り組み

～大和証券グループ2030Vision～

大和証券グループが、次の10年も引き続き社会から必要とされる企業であるためには、世の中がどう変化していくのかという未来を見据えたビジョンを立て、実践していくことが重要です。

このことを踏まえ、SDGsの達成期限でもある2030年に向けて、我々が目指すべき姿として、全役職員共通の行動指針である2030Visionを策定しました。

経営ビジョン「2030Vision」についての詳細はこちら ▶



～大和総研の果たすべき使命～

大和総研では、「大和証券グループを含むお客様がそれぞれの社会的使命を果たせるよう提案・実行する」「環境、教育、経済成長、技術革新などの社会的課題を解決し、社会・経済の持続的発展へ貢献し続ける」ことを果たすべき使命として掲げています。

取り組み事例

- ▶ リサーチ部門の幅広い分析と社会に向けた情報発信・政策提言活動
- ▶ オフィスおよびデータセンター電力の再生可能エネルギー切り替えによる、CO₂排出量の削減
- ▶ 企業の健康経営をサポートするソリューションの提供
- ▶ 次世代を担う若い世代に向けた、教育・研究活動

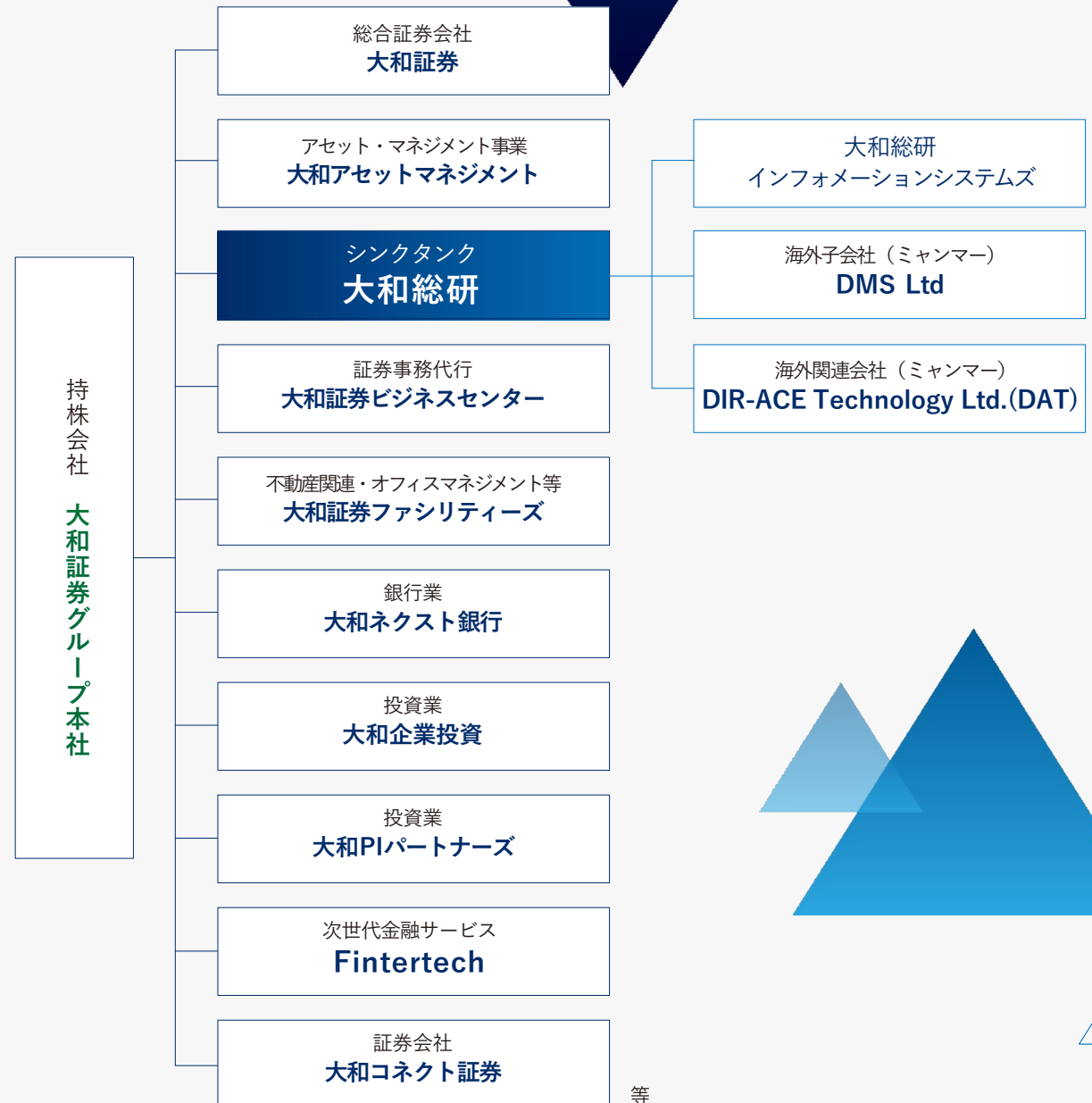
大和証券グループで培った 大規模システムのノウハウ

私たち大和総研は、大和証券グループ各社におけるシステムの先導役として、高品質で信頼性の高いシステムサービスを提供し、各社のビジネスの根幹を支えています。

処理の正確性とスピード感を求められる一方、365日止めてはいけない特徴をもつ証券システムを長年運用してきたからこそ、目先の開発だけでなく「いかに稼働後も変化に耐え正しい結果を提供しつづけるシステムを構築するか」という長期的な保守も考慮したシステム設計を行ってきました。そのノウハウは「運用中心フレームワーク」として明文化されており、若手からベテランまで大和総研システム部門の社員には、全体最適の考え方が根付いています。



グループ会社一覧（2025年7月現在）



等

会社概要

▶ 商号

株式会社大和総研
Daiwa Institute of Research Ltd.

▶ 本社

〒135-8460 東京都江東区冬木15-6
Tel : 03-5620-5100 (代表)

▶ 代表者

代表取締役社長 望月 篤

▶ 事業内容

経済・社会に関する調査研究・提言、
コンサルティング、システムコンサルティング、システムインテグレーション、
データセンターサービス、アウトソーシングサービス、
およびAI・データサイエンス

▶ 国内拠点

東京（本社、永代オフィス、丸の内オフィス）
大阪（大阪淀屋橋オフィス、大阪オフィス）
名古屋

▶ 海外拠点

ニューヨーク、ロンドン

▶ 資本金

3,898百万円

▶ 大株主及び持株比率

株式会社大和証券グループ本社 100%

▶ 資格

電気通信事業者
プライバシーマーク付事業者
システム監査企業台帳登録企業

▶ 関係会社

株式会社大和証券グループ本社
大和証券株式会社
株式会社大和総研インフォメーションシステムズ
DMS Ltd.
DIR-ACE Technology Ltd.



Becoming Our Clients' Best Partner

